

第49回茨城県消防救助技術大会に出場!!

6月18日に第49回茨城県消防救助技術大会が筑西広域市町村圏事務組合消防本部にて開催されました。消防救助技術大会とは、「消防の精鋭部隊」とされる救助隊が、県内の23消防本部から集結し、訓練を行う大会です。

当本部では引揚救助とロープブリッジ救出の種目で出場しました。

引揚救助

(標準所要タイム2分9秒)

5人1組(救出される人[※以下、要救助者]を含む)で、2人の隊員が空気呼吸器を背負って、高さ7mの壁を降り、意識のない要救助者を搬送し、塔の上にいる残り2人の隊員によってロープで引揚げ、救出に向かった隊員も腕の力で登って脱出する訓練です。



ロープブリッジ救出

(標準所要タイム1分15秒)

4人1組(要救助者を含む)で、水平に張られた20mのロープを渡り、要救助者をロープに吊り下げてけん引きし、救出に向かった隊員も脱出する訓練です。



はしご登はん

(標準所要タイム24秒)

自己確保の命綱を結索した後、垂直はしごを15メートル登はんする訓練です。

※来年の個人種目等第1ブロック選考会に出場予定



今後とも常陸大宮市救助隊に熱い声援をお願いします!